



国蝶オオムラサキの越冬幼虫探しについて

丹波の森公苑では、生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりを推進するため、平成19年から里山のシンボルである国蝶オオムラサキの飼育に取り組み、平成21年から毎年、オオムラサキの放蝶を丹波の森公苑内の里山で行っています。

公苑内での放蝶会も16回を数え、オオムラサキの舞う姿も確認されるようになってきました。

オオムラサキは幼虫で越冬するため、冬は生息調査をしやすい季節でもあることから、丹波の森公苑の里山で、オオムラサキの生息できる里山の環境を学び、オオムラサキの幼虫探しに挑戦します。

- 1 日 時 令和8年3月1日(日) 10時~12時(雨天中止)
- 2 場 所 丹波の森公苑(丹波市柏原町柏原5600)
- 3 主 催 (公財) 兵庫丹波の森協会 丹波の森公苑、兵庫丹波オオムラサキの会
- 4 募集人員 50人【事前申込制・先着順】
- 5 参加費 無料(参加者にはオオムラサキの缶バッジをプレゼント)
- 6 内 容 (1) オオムラサキの生態解説「オオムラサキの生息環境とは」
(2) オオムラサキの越冬幼虫探し
※ 屋外での活動もありますので、軍手などの手袋をご用意のうえ、暖かい服装でお越しください。
- 7 その他 本イベント終了後には、石窯ピザ体験(当苑里山整備サポーター協力)を実施することとし、イベント申込者に対し事前申込・先着順(20枚限定1枚1,500円)で募集します。

発表者名(担当者名)	連絡先電話番号
事業推進部長 中村 基生 (事業推進部 森づくり課長 中原 康弘)	0795-72-5165

【参考（一昨年度の様子）】

●オオムラサキの生態解説（1階多目的ルーム）



●オオムラサキの越冬幼虫探し（丹波の森公園の里山）.

